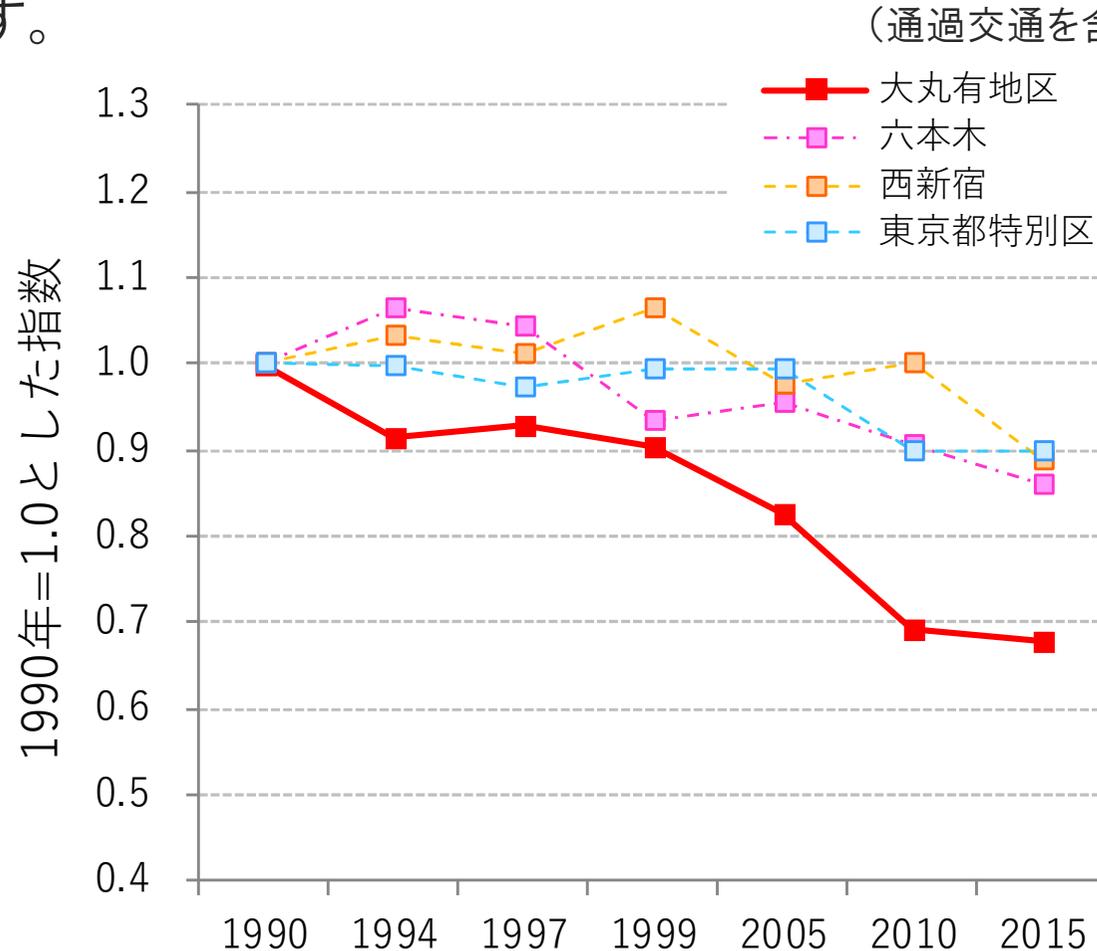


駐車場を利用する車両の特徴

- 3-1 大丸有地区における自動車交通
- 3-2 自動車利用と路外駐車場利用
- 3-3 路外駐車場の利用台数(入庫と最大駐車)変化
- 3-4 乗用車の入出庫パターン
- 3-5 建物への入庫車両
- 3-6 需給バランス

3-1 大丸有地区における自動車交通

- 大丸有地区への自動車交通は、年々減少(1-4参照)してきています。
- その減少割合は、西新宿地区や六本木地区、東京都区部全体と比べ、大きくなっています。



資料)H17センサス一般交通量調査結果(CD-ROM)、
H22,27センサス一般交通量調査結果データより作成
(調査エリアごとの観測地点交通量の平均値から変化率を算出)

図3-1 地区別の平日自動車類12時間交通量の推移

3-2 自動車利用と路外駐車場利用

- 大丸有地区における自動車交通の60%は業務によるもので、通勤の割合は17%にすぎません。

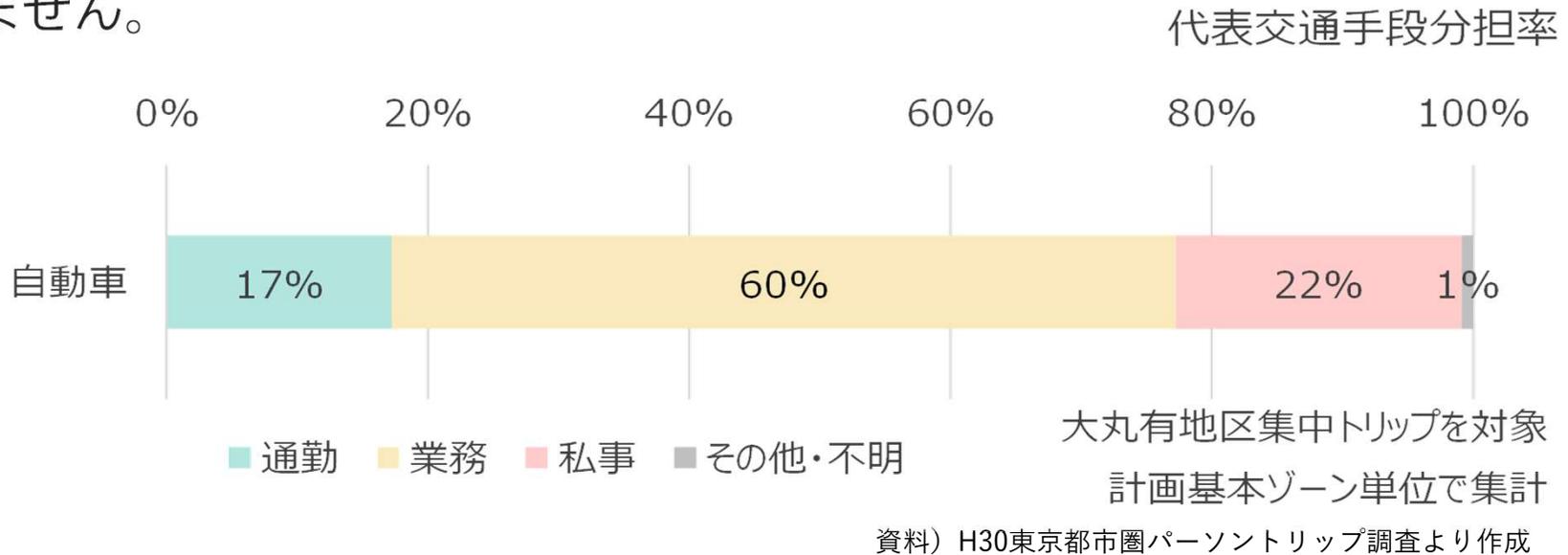


図3-2 大丸有地区を目的地とする自動車トリップの目的構成比

- これら自動車交通の内、およそ8割は路外駐車場を利用しています。残りの2割が路上駐停車となっています。

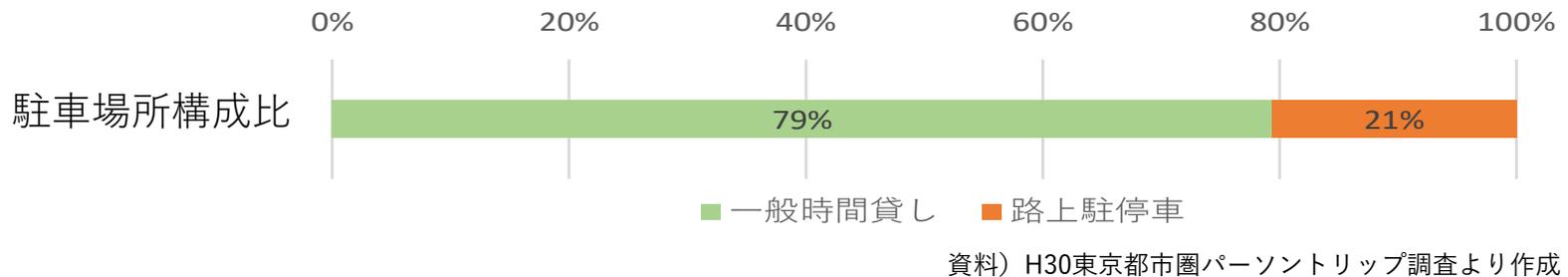
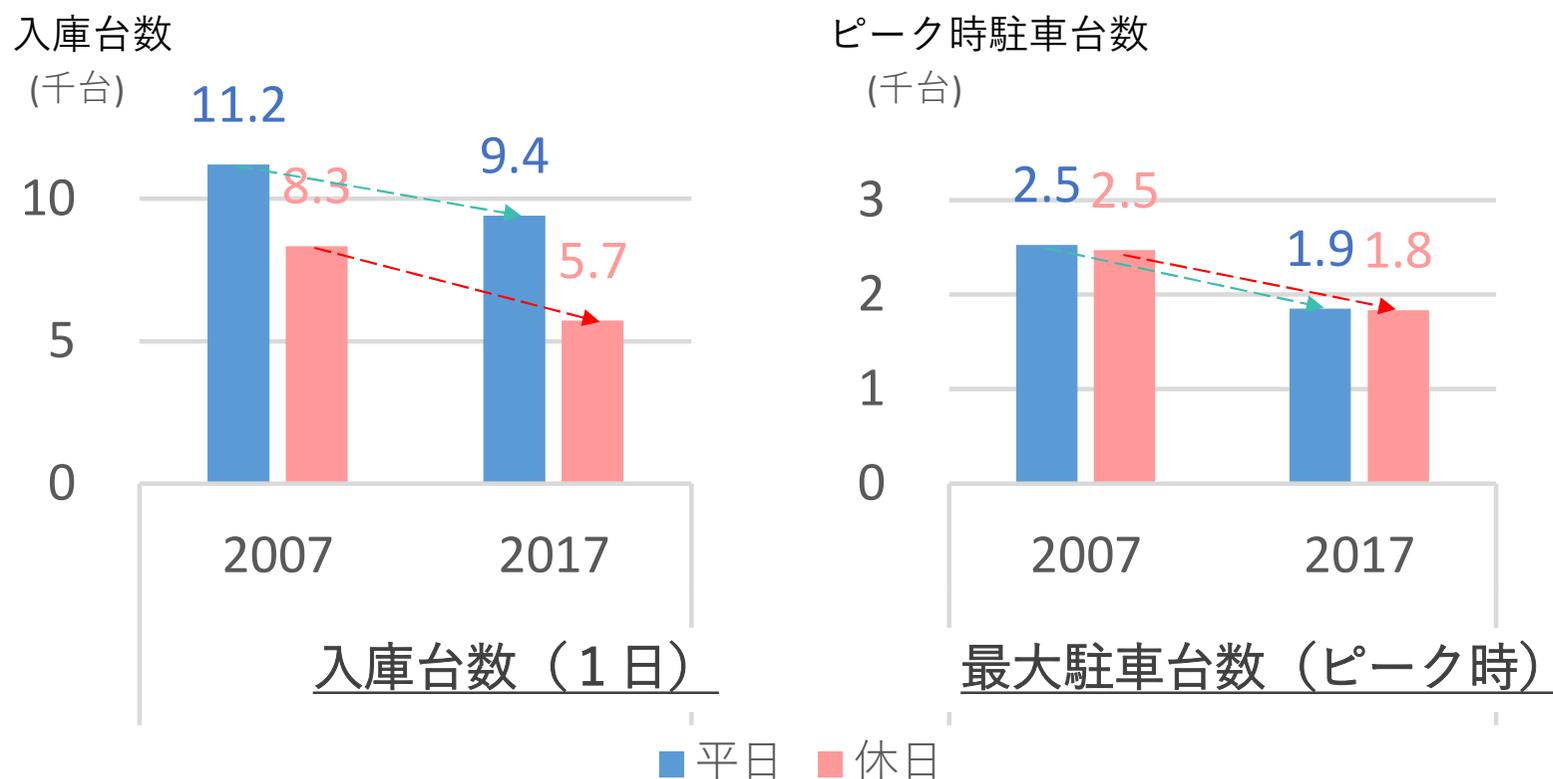


図3-3 大丸有地区を目的地とするトリップの駐車場所の構成比

3-3 路外駐車場の利用台数(入庫と最大駐車)変化

- 路外駐車場は、一般・時間貸しと定期貸し・その他に分けられますが、一般の来訪者等の利用する一般・時間貸しについてみると、1日の入庫台数および最大駐車台数は、平日休日とも、最近10年間では減少傾向にあります。



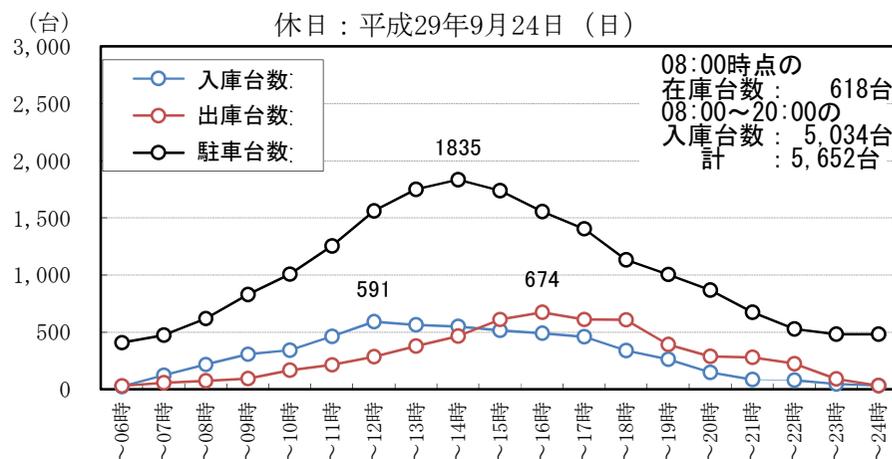
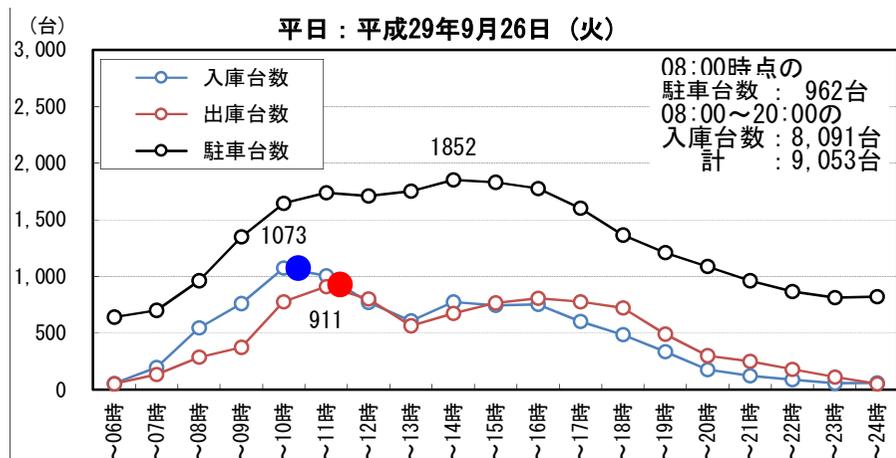
資料) 駐車需給実態調査 (2007, 2017年) より作成

図3-4 大丸有地区における路外駐車場の入庫台数と最大駐車台数の推移(一般時間貸し)

3-4 乗用車の入出庫パターン

- 平日は休日よりも入庫台数が多いものの、最大駐車台数はほぼ同じとなっています。
- 平日は、業務交通などの短時間利用が多く、休日は買い物などの長時間利用が多いと想定されます。

| | 平日 | 休日 |
|--------|----------------|----------------|
| 入庫台数 | 約9,000台(8~20時) | 約5,700台(8~20時) |
| 最大駐車台数 | 約1,900台(13時台) | 約1,800台(13時台) |



※需要を把握できた平日の一般・時間貸収容台数（4,185台分）の駐車スペースが対象
 ※入庫・出庫台数は各時間帯1時間の合計台数
 駐車台数は各時間帯終了時点の台数

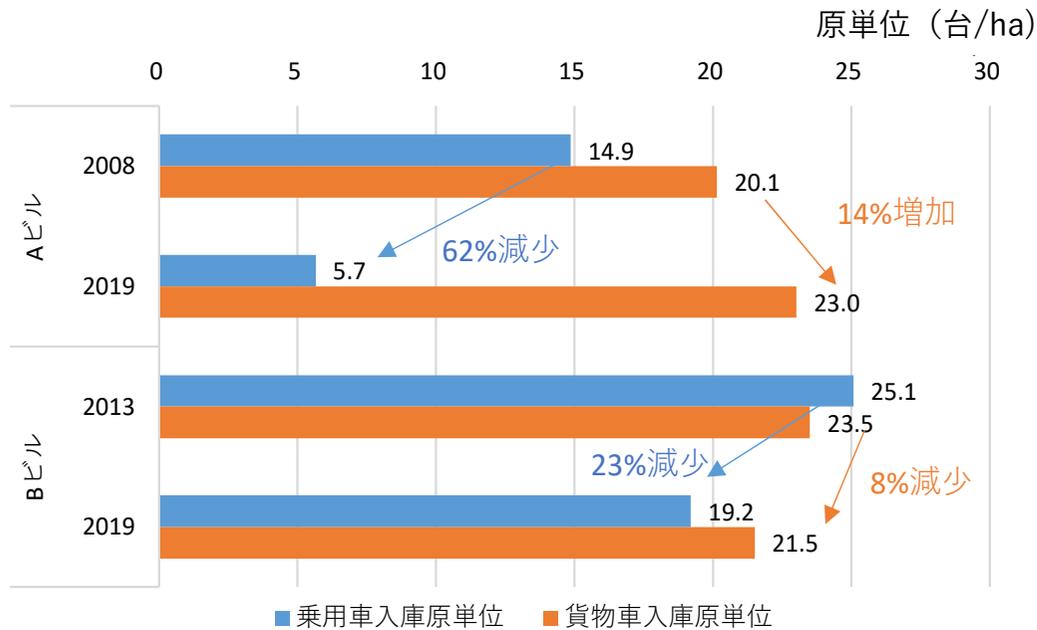
※需要を把握できた休日の一般・時間貸収容台数（4,040台分）の駐車スペースが対象
 ※入庫・出庫台数は各時間帯1時間の合計台数
 駐車台数は各時間帯終了時点の台数

資料) 駐車需給実態調査（2007,2017年）より作成

図3-5 時間帯別入出庫・駐車台数（一般時間貸し）

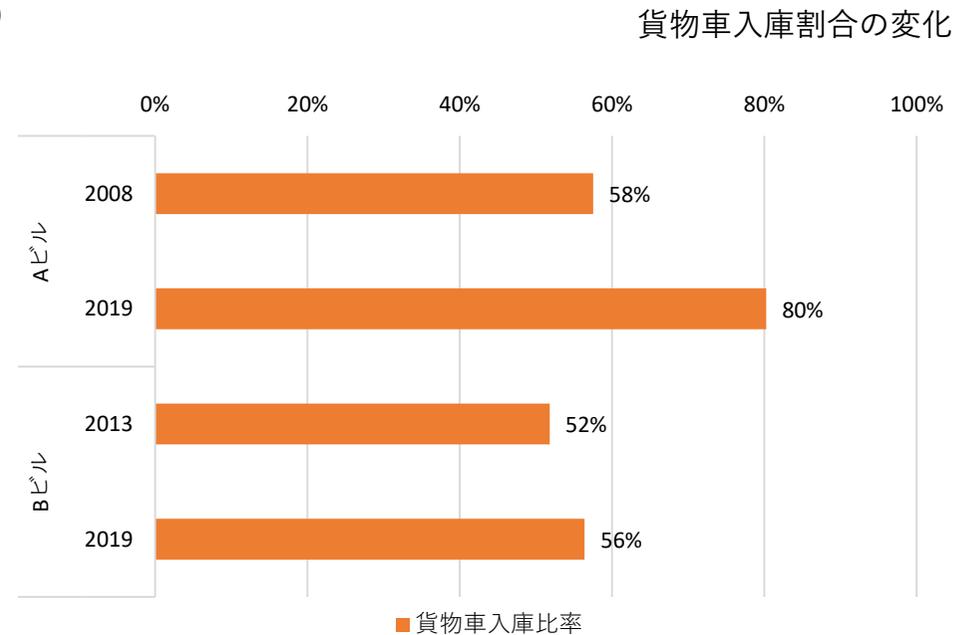
3-5 建物への入庫車両

- 近年竣工した建物の面積あたりの入庫台数(入庫原単位)は、乗用車では大きく減少傾向にあり、一方、貨物車では、あまり変化がみられません。
- いくつかの建物の入庫車両における貨物車の割合をみると、ほとんどの建物で貨物車の入庫が50%以上を占め、80%を超える建物もあります。



資料) 地域ルール適用ビルの定期報告書より作成

図3-6 乗用車および貨物車の入庫原単位

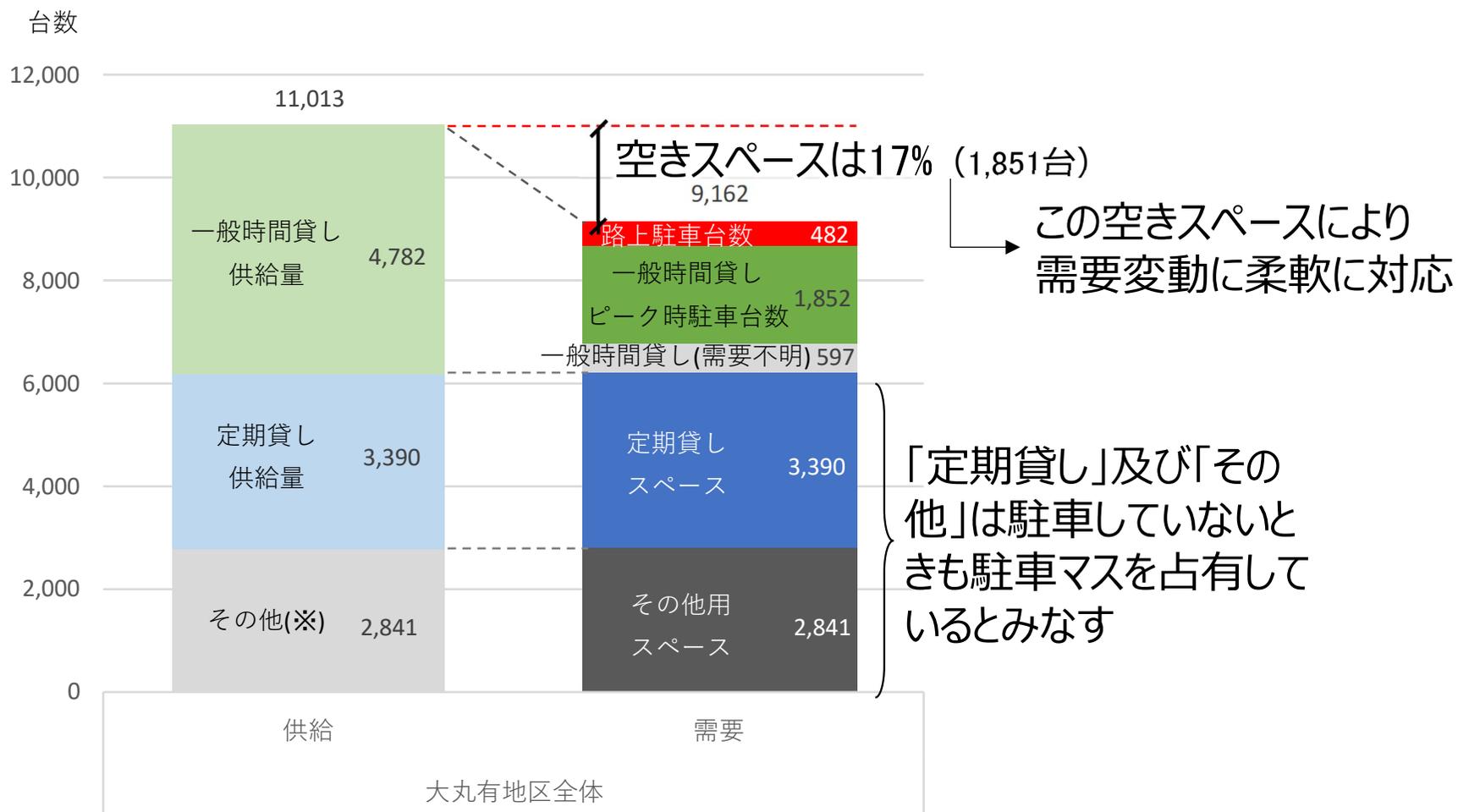


資料) 地域ルール適用ビルの定期報告書より作成

図3-7 貨物車入庫割合の変化

3-6 需給バランス

- 調査日の中で駐車需要が最大となる時間において、一般時間貸しの空きスペースは1,851台あり、全体の17%に相当しています。
- この空きスペースにより、様々な駐車需要変動にも柔軟に対応することが可能となります。



資料) 駐車需給実態調査 (2017年) より作成

※ その他には、荷さばき、自社・来客用等を含む

図3-8 駐車台数が最大となる時間における需給バランス